

令和7年度第1回弥富市男女共同参画審議会 議事録概要

日時	令和7年11月18日（火） 午後2時00分から午後3時30分まで
場所	弥富市役所4階 防災会議室
議題	(1) 令和6年度実施状況について (2) 男女共同参画プラン中間見直しについて
会議資料	資料1 第2次弥富市男女共同参画プランの進捗状況報告 資料2 第2次弥富市男女共同参画プランの目標達成への進捗状況報告 資料3 弥富市における審議会等委員への女性登用状況について 資料3-1 管理職に占める女性職員の割合 資料4 地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等における登用状況 資料5 第2次弥富市男女共同参画プラン(中間見直し版)(案) 資料5-1 体系図変更 資料5-2 第2次弥富市男女共同参画プラン主な変更点 資料5-3 第2次弥富市男女共同参画プランの目標値の見直し 資料6 弥富市ファミリーシップ宣誓制度実施要綱 資料6-1 弥富市ファミリーシップ宣誓制度利用の手引き 資料6-2 弥富市ファミリーシップ宣誓制度実施要綱新旧対照表
出席者	委員 鷺野 明美、鯖戸 善弘、青山 光加、荻野 剛弘、川口 悠子、 佐藤 忠、鈴木 みどり、服部 桃枝、山田 友子、山本 千春  弥富市 安藤市長、村瀬副市長、高山教育長、飯田市民生活部長、安井健康福祉部長、立石建設部長、渡邊教育部長、佐野議会事務局長、 神野人事秘書課長(代理出席)、伊藤児童課長  事務局 藤井市民協働課長、福田課長補佐、浅井主事
欠席者	伊藤総務部長

審議経過

発言者	内容（概要）
市長	<b>あいさつ</b> <安藤市長あいさつ>
会長	<会長あいさつ>
事務局	これより弥富市男女共同参画審議会規則第3条第2項に基づき、議事進行を会長にお願いいたします。
会長	<b>1. 令和6年度実施状況について（資料1～4）</b> 議題1「令和6年度実施状況について」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	<説明・委員からの事前質問に対して各部課長より回答> ここまで説明について、何かご意見やご質問はございますか。
会長	
委員	企業創業セミナーについて、リアルなセミナーだけでなく、今後、オンラインや配信は考えていますか。
建設部長	今のところそういった予定はないですが、ご要望があったことは事務局に伝えさせていただきます。ご提案ありがとうございます。
委員	管理職に占める女性の割合について、管理職についての具体的にどのような配慮をしているのか、参考に教えてください。
人事秘書課長	大変恐縮ではございますが、この場で配慮の内容を申し上げますと、どの職員かが推測できてしましますので、具体的には申し上げられませんが、配属等で配慮しています。
会長	<b>2. 男女共同参画プラン中間見直しについて（資料5～5-3）</b> 議題2「男女共同参画プラン中間見直し」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	<説明・委員からの事前質問に対して各部課長より回答> ここまで説明について、何かご意見やご質問はございますか。
会長	
委員	施策内容として多文化共生のための活動を支援すると書いてありますが、弥富市が多文化共生に対してどんな支援をしているのか、一般市民との関わりとかはあまりよく見えないのですが、教えてください。

市民協働課長	多文化共生につきましては、担当課は市民協働課です。具体的な施策としては国際交流会等を開催させていただきまして、市内の外国籍の親子等を招いて、日本文化に親しんでもらおうということで、令和5年度から順次、年1回ですが開催しております。抹茶を立てたり、ごみの分別を学んでもらったり、地域で生活していく上で文化やルールを学んでもらって、居場所の一環として考えていくべき施策がひとつ。令和6年度に県主体で日本語教室を開催させていただきまして、外国籍の方に日本語を学んでもらうという場を提供させていただきました。その中で弥富市内の方に指導者養成講座を併せて開催させていただき、当日日本語教室の運営を担っていく指導者と、外国人とコミュニケーションを取っていただくパートナーとして多くの方にも参加していただき、コミュニケーションを通じて日本語を学ぶ機会を提供しました。今年度につきましては、弥富市が主体となって日本語教室を開催し、令和6年度に養成講座で学んだ方が中心で担っていただきて、その日本語教室につきましても、外国籍の方の居場所としても考えております。そういうふうに、多文化共生を図つていけばと思っております。
委員	認知症家族の交流会の開催に関連してなんですが、成年後見人についてお伺いします。弥富市として今まで首長申し立てをされた実績があるか教えていただきたいのが一点と、生活保護を受けられていて助成制度があるのか、もしないのであれば今後そういうものを導入される予定はあるか教えてください。
健康福祉部長	首長申し立ては、これまでに数件はありました。成年後見人の費用の関係については、所得が低い方等で支払いができない方であれば、市の方で補助をする制度はございます。
会長	補足ですが、弥富市と蟹江町と飛島村が一緒に海部南部権利擁護センターを設置しており、成年後見の支援センターと障がい者の支援センターの機能を持っておりまして、そちらの方で相談をお受けしたり、首長申し立てが必要な方たちにできることをしたりしております。弥富市の場合、かなり充実していると思います。
委員	認知症といつぱくカフェについてもう少し伺いたいのですが、家族だけがそういった交流会の場に参加するとイメージも付いたり、共有ができたりできると感じたのですが、家族だけが参加することは可能か教えてください。

健 康 福 祉 部 長	以前は、家族交流会というものと認知症カフェは住み分けをしていたのですが、なかなか参加者が少ないとすることもあって、福祉センターの喫茶室を使ってやらせていただいております。そこには認知症の方と家族が一緒に来る方もいますし、ケアマネさんが連れて見える方もいますし、家族だけが見える場合もございます。どういうパターンでも参加は可能かと思います。地域推進員というものが弥富市内で5～6人委託しておりますので、そういう方が話を聞いてアドバイスをしておりまますし、また家族同士をつなぐということもやらせていただいておりますので、ご希望の方がいれば、介護高齢課か地域包括支援センターへお問い合わせいただければご案内はさせていただきます。
会長 事務局 会長	<p><b>3. その他(資料6～6-2)</b></p> <p>次第3「その他」について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>＜説明＞</p> <p>ここまで説明について、何かご意見やご質問はございますか。</p>
会長 委員	<p>全体を通して、何かご意見やご質問はございますか。</p> <p>自分自身も弥富市の職員で退職して、20年くらい前にこの男女共同参画の計画を立ち上げました。そのころは男性社会で女性の有能な方たちがあまり活躍できなかった。改めて考えてみると、世の中でも少子高齢化の中で労働力不足は深刻なので、言うならば女性の方に活躍してもらわないと世の中が回っていかない。みんなが主体となってまちづくりに取り組んでいく必要があるので、この男女共同参画プランを超えるくらい活躍してもらう必要があると思います。そういった中で、以前、弥富市の女性の管理職への登用について、他と比較すると低めだったので理由を聞いたところ、女性の中に意識として、管理職になると責任があるという空気感があったと聞いたことがあります。女性自身の意識改革も必要だと思いますが、多少でも変わってきたのかと、個人的には変わることでもっともっと活躍して欲しいと思います。その辺の空気感をお聞かせいただけたらと思いますし、結構個人差もあると思うのですが。</p>

人事秘書 課長	ここ最近確かに女性の管理職は増えてきたなあと私も肌感覚で思っているところです。やはりこの弥富市くらいの規模の自治体ですと、大きな自治体に比べると職員数も少ないものですから、上がるタイミングがいろいろあると感じておりますので、適材適所というか、必要な時に必要な人材がいれば男性女性関わらず人事配置されているというイメージは持っております。
会長	犯罪した人たちの対応を研究している中で、国家公務員の人たちとお話をする機会があるのですが、女性もかもしれません、男性の職員の方で管理職になると家庭と仕事の両立が難しくなるので、管理職になることをとどまっていると言われている人もいました。ですから男女共同参画の観点から言いますと、女性の活躍もですし、男性の活躍もともに差別なく一緒に社会を作っていくのが大事なんだなあとと思いました。職場の環境も家庭の環境も双方に関連し合っていると思うので、広く多角的な観点から計画を立てて見直しをしていただいているというところで、色々な部署、いろいろな領域の人たちと作ることが大事だと思いました。
会長	男性の育児休業について、先程3ヶ月以上が指標の上限としておっしゃっていただいたのですが、何年間か取ることはできるのでしょうか。
人事秘書 課長	1年単位で申請は受けておりまして、比較的取りやすい環境は整っているかと思います。
会長	愛着ということを勉強したのですが、愛着の形成は6ヶ月から1年半の間が重要でそれを第二の遺伝子とか表現されている先生もいらっしゃるのですが、そういうことを考えますと、男性も女性もそういう時期に休業を取っていただいて、子どもとの関わりですかそういう時期を一緒に過ごしていただくということはすごく大切と感じた次第です。その子の発達とか人格形成に大きく関わるということですので、そのように感じました。
委員	最後の愛着というところで、うちの生徒たちを思い浮かべまして小さいころの両親あるいはそれ以外の人の関わりは大切だとつくづく感じました。
委員	商工会でも女性部の活動と青年部の活動がありますが、青年部は男女どちらも入れますが、弥富市は入りません。あま市はたくさん見えますが。男性の方もお子さんをゆったりとみて見えてこういう時代になったと思います。親世代が理解があるように変わ

委員	れるといいなと思います。 今回たくさん資料を送っていただきて、その中で気になることがあったので質問で出し切れなかった点があったのですが、今日みなさんも疑問に思われていることがたくさんあって一緒に解決できてとても良い会になりました。
会長	ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。
事務局	本日は大変貴重なご意見やご提言をいただきありがとうございました。以上を持ちまして審議会を閉会いたします。 <閉会>15時27分